

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 5 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	このところ、介護スタッフの離職率が高まり、自ずと新規参入職員が増えてきた。加えて、介護経験の浅いスタッフ多くなってきており、グループホームのケアスタッフとしての基本的な素養や知識の習得が課題となっている。	認知症高齢者に接する上での心構えや、認知症に関する基礎知識、スキルを身につける。グループホームを中心に介護保険制度への理解を深める。	入職時研修を重点的に実施する。	入職後 6ヶ月
2	20	ホームでは、1年を通じて様々な行事を実施する中で、楽しい時間を過ごしてもらえるよう心掛けているが、さらに賑わいのあるホームを演出し、元気と活力を持っていただけるような支援を展開していきたい。	音楽(歌)の要素を取り入れた音楽レクを日常的に楽しんでもらう。	楽器(ギター・アコーディオン・オートハープ)の演奏・伴奏を取り入れた音楽レクを数多く展開(3~4回/週)。 音楽回想法の取り組みを定期的実施(2回/月)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。